

2025 年 10 月 24 日

米国グレンファーングループと LNG 調達に関する関心表明書を新たに締結

東京ガス株式会社

東京ガス株式会社（社長：笹山 晋一、以下「東京ガス」）は、米国グレンファーングループ子会社（以下「グレンファーン」）と、グレンファーンが推進しているアラスカ LNG プロジェクト（以下「本プロジェクト」）に関する関心表明書を新たに締結しました。

今回締結した関心表明書は、法的拘束力はないものの、グレンファーンの戦略的パートナーとして、将来的な LNG 調達の可能性を見据え、本プロジェクトの開発動向に関する情報収集を行い、経済性等について検討を進めることを目的としたものです。

本プロジェクトは、グレンファーンが、米国アラスカ州のノーススロープガス田から産出された天然ガスを精製した後、ニクスキに所在する LNG 基地に輸送し液化することにより、年間約 2,000 万トンの LNG を生産するプロジェクトです。天然ガスの埋蔵量が豊富であり、アジア地域へ近接していることから、同地域の LNG 供給安定性の向上に寄与する可能性があります。

東京ガスは、グループ経営ビジョン「Compass2030」で「LNG バリューチェーンの変革」を掲げています。本プロジェクトからの LNG 調達も視野に入れ、供給安定性・価格・柔軟性のバランスを考慮した原料調達の多様化を通じ、エネルギーの安定供給に貢献していきます。

東京ガスグループは創立 140 周年を迎えました。東京を越え、ガスを越え、未来を先取りする企業として挑戦を進めていきます。

<参考>

■グレンファーングループの概要について

名 称	グレンファーングループ（Glenfarne Group, LLC）
社 長	Brendan Duval
設 立 年	2011 年
本社所在地	米国ニューヨーク州ニューヨーク
事 業 概 要	エネルギーインフラ開発、LNG、電力、代替エネルギー、公益事業インフラ事業

■本プロジェクトについて

事 業 主 体	グレンファーンアラスカ LNG, LLC(グレンファーングループの 100%子会社) 75%、アラスカガスライン開発公社（アラスカ州政府 100%出資会社） 25%
出 荷 基 地	アラスカ LNG 基地（米国アラスカ州ニクスキ）
液 化 能 力	約 2,000 万 t/年

以上